

議 事 録

会 議 名	一般社団法人天草宝島観光協会第4回理事会
日 時	期 日：平成30年12月19日（水） 時 間：15時00分～16時00分
場 所	天草市商工会 大会議室
議 事 内 容	
出席者	出席理事：山本博、馬場昭治、一郷幸則、濱崎昭臣、山下修平、高廣宗明、松本國雄、 松本英樹、松永英也、金子信之、原田茂、平下豊、崎本弘訓、永田章一、 濱崎宗治、田中光徳、16名 欠席理事：下田昇一郎、浜悦男、藤本貴士、岩下行也、米田揚昌、中村健一郎 6名 出席監事：田崎良輔、小田宗雄 2名 事務局：赤木聖一、城下聡子、大塚純子、中村彩、吉田綾、濱崎美圭、古川雄一 7名 支部事務局：五和支部担当山下 1名
議事録署名者	会長 永田章一 監事 田崎良輔 監事 小田宗雄
議 題	別添レジュメのとおり
1. 開会	(松本副会長) 大変皆様にはお忙しい中に第4回の理事会ということでご案内をいたしました。今年も残るところ10日余りとなりましたけれども、皆様方には本当にお集まりいただきありがとうございます。ただ今より第4回の理事会を開会したいと思います。どうぞよろしく願いいたします。
2. 会長挨拶	皆さんこんにちは。年末の大変お忙しい中にご出席をいただきまして本当にありがとうございます。心より感謝を申し上げます。本年度は私が6月から2回脳の手術をし、その後また目ということで入退院を繰り返して本当に皆様方にはご迷惑をおかけした1年であったと思っております大変申し訳なく思っております。ちょうどいない時ではありましたが

も、崎津の世界遺産の登録。その前からですけれども崎津の入込客数も200%超すと、倍以上のお客様が入っていただいている色々な数字が順調に伸びています。その中でアンケートも数回集めていただきましたけれども、今後アンケートに基づいてこれからの色々な集客に向けての事業を考えておりますので今後ともご理解のほどよろしく願いいたします。本日は報告事項と、新規会員の承認についてが議題となりますけれども、忘年会を控えておりますのでできるだけ早めに終わりたいと思います。よろしく願いいたします。

(事務局 赤木)

先ほど会長からもありました通り、本日18時から下田の望洋閣で忘年会を予定しております、その前にですね今非常に人気のお客さんの多い大江教会イルミネーションが実施されておりますので、そちらを視察してから忘年会に行きたいと思いますので、4時半には理事会が終われば、その予定通りの行程で行けますので、皆さまのご協力よろしく願いいたします。

(1) 平成30年度事業経過報告について(報告)

(事務局 赤木)

事業経過報告についてご説明させていただきます。こちらの横に止めております、左上に資料1と書いてある資料をもとにご説明させていただきます。事前に配布しております、また前回の理事会でもご説明しておりますので簡単に説明させていただきます。九州一の観光地を目指して420万人顧客化プロジェクト、平成30年度事業経過報告資料でございます。めくっていただきまして1ページ目2ページ目につきましては、本年度の事業方針、事業計画と5つの柱を記載しております。ここは割愛させていただきます。3ページ4ページ目をご覧ください。世界遺産登録のビックチャンスを最大限に活用するための、旅行エージェントへのセールス、情報発信、商品造成を行う。ということで、こちら報道等でも先ほどお話にもございましたけれども、崎津集落観光客数の推移を記載しております。5月に勧告7月の登録がございまして、今のところ4月から11月までで前年対比約194%で推移しているという状況でございます。次の5ページ目6ページ目をご覧ください。それに伴いまして宿泊客数の推移、こちら天草市内にある主要11施設のみデータになりますけれども、昨年からの数字を取っております。今年度が前年対比約105%のところ推移をしているという状況でございます。続きまして6ページ目をご覧ください。崎津を訪れるお客様により価値と拝観マナー等含めてご案内するために、案内人の会の事務局を当協会で実施しております。ガイド件数を記載しておりますけれども、案内人ガイド件数が11月末現在で447件、過去最高の数字が11月末で申込みがあつてという状況でございます。定時ガイドのご案内を先般の理事会でご案内をしておりましたが、11月25日に終了をいたしまして、現在はしていないという状況でございます。実績といたしましては、613名の方をご案内しているということでございます。続きまして7ページ目8ページ目をご覧ください。世界遺産に関連いたしまして、画像貸出を当観光協会で行っております。昨年が135件であったんですけれども、平成30年度、すい

ません9月30日となっておりますけれども、11月30日現在で約400件。メディアの取材件数11月30日現在で、180件あっているという状況です。それに伴いまして宿泊を伴う旅行会社が作る旅行商品の造成をしております、現在のところ2,200名の方が宿泊を伴う天草市内への旅行の販売集客がされているという状況です。続きまして8ページ目をご覧ください。今年新たにテレビを活用しての長期プロモーションを天草市より受託いたしまして、現在オリジナルの歌に合わせてテレビCMの放送を熊本県内で行っております。めざましテレビと朝はZIPで放送しております。それに合わせましてSNSでの拡散であったり、天草市内の保育園へ楽曲の提供を行っております。続きまして9ページ目をご覧ください。天草最大の武器「食」において、集客を図るためシーズン毎に旬の食材を使ったキャンペーンの実施ということで、昨年より天草全体で、天草伊勢えび祭りを開催しておりますけれども、10ページ目表をご覧くださいのとおり非常に今年集客が前年対比150%で推移している状況です。伊勢えび祭り実行委員会において売上目標1億6千万円と設定しておりましたが、11月末現在で1億7千5百万円の売上で、一応目標達成ということで実績があがっております。続きまして11ページ目12ページ目をご覧ください。天草井井フェアが9月1日から11月30日まで実施をされました。こちらの表のとおり昨年ちょっと落ちたんですけれども今年、開催時期の変更等がございまして、前年対比127%、売上杯数にしては前年対比121%ということで近年で非常にいい数字の報告になります。続きまして12ページ目をご覧ください。現在開催中のイベントの報告ですけれども、天草冬の夜美鍋キャンペーンが12月1日より開催しております。年明け1月10日から天草朝食キャンペーン、3月21日から天草生うに三昧を今後実施していく予定であります。続きまして13ページ目14ページ目をご覧ください。天草に來訪されたお客様の顧客管理をし、「おもてなし」の向上を図り、再来訪に繋げるということで、7月にサマースタンプラリーの実施、また天草宇土半島観光連盟で世界遺産スタンプラリー。三角西港と崎津集落を回るスタンプラリー。また、後程報告させていただきますけれども、崎津集落にどういったお客様がきているのかというアンケート調査も行っております。また11月14日にはじゃらんで、行ってよかった観光地ランキング九州で1位になりましたので、それに伴いましてオール天草の観光協会でセミナーの開催を実施しております。続きまして15ページ16ページをご覧ください。ホームページにおいて、情報発信、旅行商品販売、宿泊予約など観光客獲得と自主財源強化を図るということで、左からホームページのアクセス状況と、新たな広告収入ということで、現在宿泊施設の紹介ページの販売と、製作を行っております。旅行商品販売で御所浦化石採集クルージング、で新たに旅行商品の販売を現在行っております。先日熊日にも掲載されたんですけれども、熊本県と熊本県観光連盟からくまもつと観光地域応援社のモデル地区に当協会選ばれてまして、来年のJRのキャンペーンに向けて県と連携を取りながら観光商品の造成と販売を行っていく予定になっております。続きまして17ページ目をご覧ください。今後増加が見込まれる外国人観光客の受け入れ態勢の強化を図るということで、18ページ目は情報までに左には熊本県に訪れている訪日外国人の割合を記載しております。それに合わせまして当協会といたしまして、イラストマップ中国版繁体字、

香港向けの繁体字の増刷であったり、外国人観光客を受入れしますか、しませんかという状況かという受入れ調査を県と、観光連盟と共有しております。また台湾、香港にもオール天草でセールスのほうに行っております。最後19ページなんですけれども今後12月から3月までのスケジュールを記載しておりますので、こちらご確認いただければと思います。続きまして先ほどの説明の中で簡単にお伝えした崎津集落お客様アンケート。どういったお客様が崎津に来てるかという調査をしておりますので、こちらを大塚より説明いたします。

(事務局 大塚)

資料2をご覧ください。こちらに書いてあります通り夏、秋、冬、3回調査を行っております。それぞれ200名程度から調査を行っております。内容については詳しくな中面を見ていただくとわかるかと思うんですけれども、4ページ目をご覧ください。今回のご旅行は、日帰りですか、宿泊ですかというところで聞いております。そうしますと、崎津に来られたお客様は大半が1泊2日以上、もしくは3日以上ということになっており、また宿泊エリアについても調査しております、7割近くが天草島内の宿泊ということが分かっております。以上他は後程資料を見ていただければと思います。以上です。

(会長)

これまでの30年度だいたい11月から、最終的な日にちは12月4日だったかな。皆さま方からご質問等をいただきたいと思います。

(濱崎理事)

インバウンドですけれども、イラストマップの中国語版を増刷するということですね。下田あたりは中国、台湾、香港1%来ていません。それに対して作る意味があるかどうかですたいね。それよりも私はインバウンドの東西、九州、国内のインバウンドやった方がいいんじゃないかなと思うんですよね。ほとんど来てないですよ上天草岬亭ぐらいじゃないかな入ってるのは、望洋閣に聞いてもほとんどないって言う。そういう状況中で、どうですかアレグリアなんかは。

(一郷理事)

インバウンド多くないですよ。

(濱崎理事)

やっぱり香港とか高雄とかですね。1%満たない。

(会長)

岬亭さんは熱心にやっぱり行きよらすみたいですね。営業に。

(松永理事)

ゴルフとセットが多かみたいですよ。韓国の、マスタースまで来て。よくバス見ます。

(濱崎理事)

そういうところは伸びる要素があるけんですね、募集して。見込みのないものにお金つかってもどうかなって思うとたいな。普通のお客様も日本人のお客さんも、まあ必要ないんじゃないかって私は思うんだよね。

(会長)

これアンケート調査でいろいろ出てくるとやかと。

(事務局 赤木)

基本的にはデータをもとに、天草に来られてるのが香港、台湾の方が多いいところのデータで、宿泊のパーセンテージでいうと1%ぐらい。天草市内に外国人の宿泊者数1%っていう状況なんですけれども、基本的には昨年のもとのベースが少ないので2、3千人ぐらいだったと思うんですけれども、今年が倍近くに伸びているという状況で来られるお客さんをまだ呼び込みまではできてない、集客までの充実を図るという意味で、呼び込みはしてないんですけれども、ただ来られているお客さんがいらっしゃるので、そのお客さんが不自由なく天草に来てよかったと思ってもらえるようにこの繁体字というのを作成、増刷していただく。

(濱崎理事)

前からですね日本語はお客さん、日本人のお客さん持っていくけど、英語、中国語はほとんど減らんとですよ。

(会長)

はい。その辺調べて。

(赤木事務局長)

基本的には2,000部しか作ってないので、各施設から要望があって今回増刷をしているという状況です。

(会長)

ゴルフは、韓国からが多かってこと。

(松永理事)

岬亭さんは、よく来てるんですよ。ゴルフとセットで。向こうは今から寒くてできないでしょ。こっちが安くもなるし、凍らないないからできるっていう。

(会長)

今年の実現ができなかったんですけども、この前から問い合わせが韓国の実業団の野球チームがキャンプに来たいっていう問い合わせもあって、今年はできなかったけど次年度に向けて、市長もぜひそういうのをどんどん受け入れてくれというふうにおっしゃってるので、まあそういうところからも繋がっていけば、向こうからもファンが来たりとかするんじゃないかなと思っております。

(一郷理事)

岬亭は単独ですね、会社の方針もあって息子さんがよく海外に行っていてセールス活動してるんですよ。上天草さんのシークルーズさんも八代からの日帰りのイルカウォッチングがメインですね、集客してる。地方も今後長い目で見れば3,000万人いくと言われてますので、日本に来るインバウンドもですね。やはり協会としてもインバウンドに対しては今から、対策をしっかりとやったほうがいいのかなと思いますけどね。まだ少ないですよ、うちも。

(濱崎理事)

世界遺産になって増えると思って、案内からトイレから全部変えたとばってん期待外れやったもんな。熊本市内あそこは多かったですよ。アクセス的にインバウンドは厳しいのかなって。思うんですけどね。力をそこまで入れる必要ないのかなって。観光客が来たらいんですよ。方向転換した方がいいような、逆に島内島外に向けたほうが伸びるとよ、関東、関西あたりからが。

(会長)

だいが世界遺産が外国メディアに取り上げられたけんですね今年は。

(濱崎理事)

天草という名前が入ったからでしょうね。関東関西はきれいに伸びてるんですね。受入がもっと増える可能性があるのにインバウンド、インバウンドって言われるからですね。

(会長)

はい。そういう意見も今後生かしながら進めていきたいと思います。

(2) 総務専門委員会、事業専門委員会の報告について

(一社) 天草宝島観光協会

(事務局 城下)

1 ページ目をご覧ください。第3回総務専門委員会を11月15日に開催し、会費について、各支部平成31年度事業計画案及び、平成31年度予算案について協議を行いました。会費については、9月6日第2回会議において観光事業者とそうでない会員を明確化するため法人と個人会費最低の金額を10,000円と5,000円にすることを決め、9月21日の第3回理事会に諮り金額が決定されました。個人会員については、MAP、パンフレット、ホームページへの記載をしないということになりました。宿については、宿については収容人員は保健所に届けている人数で会費改定案をもとに各支部ごとに仕分けをお願いすることになっておりまして、現在各支部事務局へ依頼して12月28日までに提出してもらうようお願いしております。各支部平成31年度事業計画案、及び平成31年度予算案については、11月15日各支部全体予算を1,300万円で天草市観光振興課へ提出しております。天草市より市と観光協会からの二重補助になっている事業がないか指摘がっております。今後予算折衝が始まりますので具体的な事業内容を聞かれることがありますので、事務局都市部で打合せをしながら決めていくこととなっております。スケジュールとしましては、会費については1月に各支部から上がってきた案をもとに検討します。3月の理事会に諮り新年度より新会費改定案の決定していきたいと思っております。予算の方は3月までに決定となります。以上です。

(会長)

事務局の方より総務専門委員会について説明してもらいましたけどこの件について何か質問がえられる方は。

(松本副会長)

私の方が総務専門委員会の委員長をしておりますので、私のほうから補足をしておきたいと思っております。前回の理事会で最低会費は決めていただきました。その上の段階ですけれども皆様方にお諮りをして、検討してまたお諮りをして検討していただかなければいけないということになっておりまして、専門委員会でもいろいろ委員のかたにお集まりをいただきましてですね、ご検討をいただいております。会費の改正につきましてですね、やはり一番恩恵を受けてるのは宿泊業じゃないかというふうな意見が出ておりましてですね、一応各支部長さん宛に、各支部ごとにどういうところに当てはまるかということですねご検討いただいて、それを持ち寄ってですね、どういふふうにしていくかというのが今の議題でございます。旅館業が、ただ非常に大きいところと小さいところに差があるもんですからなかなかいっぺんに大きいところと同じような決め方はできないだろうということが出てきてですね、どのように分けをしていいのかというのが我々も一番苦労している所です。各支部長さん宛にですね、一応配布しておりますので各支部で、大変お忙しい中で大変だと思いますけれども、その点についてご検討いただいて結果を出していただいてその結果をですね、決定ではありません。それを持ち寄ってその中でですねまた総務専門委員会のなかで検討してこのくらいでどうだろ

うかという意見が出たらですね、また再度理事会の席で皆様方にご検討し、ご判断をいただいでですね、それから決めていけばという風に考えております。幅が広いということが一番ネックになっておましてですね、我々もそこをどうしていこうかというのが一番問題でございますけれども、よろしくご検討のほどお願いしておきたいと思っております。支部長さん宛には一応文章送っております。そういう中でですね日にちが1月いっぱいあたりになっておりますけどそれまでに各支部で、大変お忙しい時期になりますけれども、くれぐれも支部会を開いていただいでですね、どのクラスに当てはまっていくのかということを出していただければですね、またこちらの方で総務委員会で諮って、その結果を出して皆様方にご案内をしたいという風に考えております。各支部長さんそれでよろしいですかね。

(濱崎理事)

うちは会議をして、支部長、副支部長、もう1名入ってもらって (34:15)
旅館組合に関しては上げることに反対でしたけれども、あとは説得しまして

(山本理事)

本渡は最中なんですよ、飲食もホテルも多くてまとまらないので。支部会を開くことができないので、今書面で皆さんのところに送って改定ではこれくらいの金額にあがります。ご意見くださいっていうのを書面で送っているんですけども、半分以上の方が読まないんですよ。なので総会の時にいろいろ問題が出てくると思うんですよ、それだけ了承していただければ。すべてのお店に回るということも私も不可能なので。

(会長)

できるだけこの流れに沿って。

(崎本理事)

五和はですね、この前の総務委員会で一番天草町でたたき台を出してくれということで。それが決まってから私たちは考えよう。ほとんど五和は終わってしまってますから、それが来たら事務局の方からでも下さい。

(事務局 赤木)

それについては、1月の総務委員会で出すということで。

(崎本理事)

するとしても引っかかってくる場所は2、3件ですよ。だけんそのあれが来てから考えようと思って、まだ何もしてません。

(濱崎理事)

下田の方は12月までに決定しますように総務委員会天草町は12月までに決定するようにしています。

(松本副会長)

そればたたき台として各支部に回していただくことはできんとですかね。

(会長)

それは1月の総務専門委員会の時に出してもらって。

(山下理事)

牛深ですけれども、先月正副会長会したときかな、牛深は個人会費の方がかなり多いものですから、ほとんどの人が10,000円に上げると3割がたは会員をやめる可能性があるというんですよね、だから明日事業委員会と忘年会が牛深の場合兼ねてあるんですが、今日私もある程度旅館の個人会員と普通の個人会員とその辺のことがわからんやったもんですから、その辺を聞いてから明日の会議に皆さんの意見も聞こうかなと思ってるんですけれども、もしよかったですら5,000円と10,000円の違いを、私も長い間会議に来てなかったからあれなんですけど、詳しく教えてもらえたらと思います。

(事務局 赤木)

簡単にご説明すると、会員さんとして宝島ホテルとあったとして、宝島ホテルと赤木ホテルがあって、宝島ホテルは10,000円で会員の会費を払っている、赤木ホテルは5,000円の会費で同様の会員のメリットというか、いろいろ掲載だったりができる。5,000円と10,000円で金額は違うけれども内容が会費の額が変わらず同じだったので、最低限は商売をされる観光業者の場合は恩恵を受ける場合は10,000円の会費に値上げをしていただいて、5,000円という今まであった金額は残して、ただその5,000円というのは、例えばパンフレットの掲載だとか、イベントする時にそういったところに案内がないようにしたい。

(高廣理事)

屋号が載らないってということ。

(崎本理事)

個人名もね。

(事務局 赤木)

そうです。個人名は地図とかにも載らない。

(山下理事)

何も商売してなくて、普通の個人の人が会員に入ってる人が20名程いるもんですから、その人が5,000円なんですよね、それを10,000円にするのはちょっと厳しいかなと。

(赤木事務局長)

それは5,000円でいいんです。

(崎本理事)

ここで簡単に言ってもわからんけん終わってから事務局から牛深の方にしてもらったほうがよかよ。

(高廣理事)

この前牛深の方で支部長から説明があったとですよ、微妙なとらえ方の違いで。5,000円払ってなにも載らないのかという問題になってくれば、やっぱり辞めたいっていう人も出てくる。今20人くらいって言わしたけど倍くらいできそうな気がする。牛深の場合は30、40人くらいは。

(山下理事)

その辺の説明の力が。また明日、検討します。

(崎本理事)

ちゃんと事務局から明日こんな風になってますって説明したほうがよかよ。

(赤木事務局長)

山崎が。

(会長)

次に事業専門委員会について報告おねがいします。

(事務局 大塚)

めくっていただきまして2ページ目をご覧ください。事業専門委員会なんですけれども、第5回、第6回事業委員会を10月15日、11月15日に2回開催しております。新規事業調査研修費の内容について協議を行ったところです。天草にこれまで来たことのある観光客、来たいと思っている観光客を対象に、天草でどういう風に過ごされているかというところを、天草

の旅の思い出ということで募集し、お客様から実際に過ごされている天草での過ごし方や、楽しかったことなどを応募いただいてコンテストを行うようにしてはどうかということで、まとまったところです。その結果優秀作品をもとに平成31年度以降にモデルルートを作りまして、今後來られる方に滞在時間や天草での過ごし方、どういうふうにご覧いただければいいかというところで提案を行うという形になります。告知の方法としては、ホームページや、実際に来ていただいているお客さまにチラシ等を作成いたしまして、公募していただくということで今検討をしております。皆様の方にペーパー1枚の紙のものをお配りしているんですけども、ガリットチュウの福島さん。天草市出身の吉本のお笑いタレントさんなんですけれども、その方にご協力いただきまして、話題性、情報発信力を活用できればということで今進めております。12月中もしくは12月上旬の応募をスタートして2月末まで一般応募しまして、3月末で事務局にて応募を一旦選考しまして、事業委員長、副院長にて最終の選考をできればということで、今考えております。以上です。

(馬場副会長)

なぜこれをするようになったのかということをございますけれども、宿泊があまりにもまだまだ伸びてないということで、とにかく天草に来てもらって、宿泊をしてもらって、ただ単に世界遺産に来てもらって帰って、長崎とか鹿児島とか熊本市内に泊まってもらうよりも、1泊でも多く天草に泊まってもらえるようにどうすればいいかということの中で、実際に天草に来てどういうところを回ればいいかってコースをしっかりと作るべきなんではないかと、今なかなかイルカウォッチングと世界遺産と崎津とということだけで来られてるところが多いのかなと思ってですね。しっかりその辺のコース作りをやるのが先決だろうということで、今回こちらに決めています。地元の間がですねやはりこういう所をおススメしようと思うよりも、実際に来られた人たちが感動されて、天草の場合は来てみてよかったナンバー1ということですね。来てみたら非常によかったと、九州でも1番だったということでじゃらんの方でも評価をいただきましたので、それぐらい来てみないと分からないっていうのがあるものですから、来られた人の中からどういったところがよかったのかというのが1つ。それともう1つが今、ネットでいろいろ検索ができるものですから、まだ天草に来られたことのない人が、自分だったら天草に来てこんなことやりたいなということですね、自分でしっかりまだ来てないひとでも応募ができる、こんなことしに行ってみたいなという、そういうところに対してですね応募していただいて、賞金を出すという。投稿してもらうということを今考えているところです。それをもとにコース作りをしてですね、どんどん今後のPRに繋げていきたいと考えております。

(会長)

今の事業委員会の説明についてなにかご質問ありませんか。

(一社) 天草宝島観光協会

(馬場副会長)

前回説明したのかな。宿泊の所のホームページの改正、改定。

(赤木事務局長)

事業経過報告でさらっと説明しました。

(馬場副会長)

事業委員会の中で濱崎副委員長から意見がちょっとありまして、宿泊のホテルとか旅館の魅力をもっともっと発信しなければいけないんじゃないかということで、天草宝島のホームページの中に、宿泊の専門ページそこに飛んで行ったらですね、宿の人にクローズアップしてホームページをより魅力的なものにしていこうと。そういうものを改善をし、そこに対する広告費の値上げを同時にやって、特に島外、天草市以外の上天草市とかの宿泊施設に関しては、そのホームページ掲載については、今まで同額だったんですけれどもそれに価格に差をつけましてやるってということになりました。今結局何件申込みがあってるんですか。

(事務局 吉田)

5件。

(馬場副会長)

天草市も入れて5件でしょ。

(赤木事務局長)

天草市がアレグリアさんも入れれば5件。上天草が1件です。

(崎本理事)

上天草の場合はね、会費が入ってこんとだけん倍、3倍とかその位の金額つけにやいかん。同じ値段にすること自体が間違っとなる。3倍くらいもらってよかとよ。

(山本理事)

3倍は払わっさんですよ。それはちょっと値付けが悪かですよ。

(赤木事務局長)

天草市が月額7,000円で、上天草市が月額12,000円です。

(会長)

上天草市のほうでうちの天草市のホテルは載つとると。逆の立場。

(山本理事)

は、ないですね。

(赤木事務局長)

バナーだけは。観光協会同士の。

(濱崎理事)

うちのほうがアクセスは100万越してるんだから。天草市の方が。

(馬場副会長)

非常に活発な意見が事業委員会出てまして、非常に中身の濃い会議になって、時間も非常に長い会議になってます。これからも開催していてもっともっと。1つは事務局が中心になっていろんな案を出してたんですけども、そこを事業委員会としてしっかりこちらとしてももっと考えて、情報を提供していこうということになりまして、そういう形で進めていきます。よろしくをお願いします。

(3) 新規会員の承認について

(事務局 城下)

3ページをご覧ください。新規会員の承認について。提案理由、第7条に規定に基づき入会申し込みがあったものについて理事会の承認を得るものである。資料をお送りしたものと差替えをしております。こちらのこちらの新しいお配りしているものになります。正会員アルコバレーノ1口10,000円本渡支部、ワールドフレンズ天草1口10,000円本渡支部、天栄食品1口10,000円牛深支部、天草わら焼き徳1口10,000円牛部支部、天草中央総合病院1口10,000円本渡支部、賛助会員株式会社5COLORS1口10,000円、株式会社RKKメディアプランニング1口10,000円です。こちらは報告ですけれども、退会でサンタマリア館が1口10,000円で有明支部で退会をされています。以上になります。

(赤木事務局長)

中央病院について説明していいですか。中央病院の方から相談が以前ありまして、人間ドック健康診断に対して1月2月の時期に観光客当該の方に人間ドック受入れを強化したいということで、その相談がありまして1月2月の平日となると天草の観光自体一番暇な時期で、人間ドックという理由で天草に来て集客につながればということで、今福岡からの商品で1月に今実証実験をする予定でございまして、それで会員になられらというところでございます。

(一社) 天草宝島観光協会

(濱崎理事)

安かったろかい。

(赤木事務局長)

都市部と田舎の人間ドックに値段は違うみたいで、その差額で天草で旅行できるっていうようなメリットになります。

(崎本理事)

例えばペット検診なんかも天草市商工会で行けば1割安くなる。うちは天草市商工会でっていうことで申込みますよ。それに似たようななんかあるとだろうね。

(山本理事)

人間ドック自体はですね病院で単価を決めるので、都会は高いんですよ。都会は高い中から選ばないといけないですもんね。なので田舎は割と安い感じ。すごいところは何十万です。人間ドックなのにフルコース食わせるところもあるしですね。

(馬場副会長)

済生会あたりも8万から10万ぐらい。

(山本理事)

折角ならですね、人間ドックするついでにゆっくりするついでに天草に来てもらえればありがたいなと。

(濱崎理事)

中央病院でどんくらいすると。

(赤木事務局長)

5、6万だったと思います。ただ内容がいろいろ複雑すぎてよくわかんないんですけど、オプションつければもっと高くなると思います。

(馬場副会長)

同じ内容で福岡の山王病院同じ内容で23万ですよ。今特に中国とか、外国人の人間ドックツアーがものすごく今盛んなんです。福岡なんかもかなり来てますよ。

(崎本理事)

日本の医療が安全ということですよ。

(馬場副会長)

桜十字病院ができたでしょ。それを見込んで作ったんですって。この前東京でベトナムのお坊さんが90人くらい東京に人間ドックで来とらして、3日間東京ドームホテルで、で、人間ドックで癌が見つかって1年間で2千500万受けなきゃ。こういうことは日本の病院で治療するって。ベトナムの病院じゃ本国の病院じゃ絶対に命は助からないと。そういう富裕層というかですね、これからねらい目なのかなってね。

(会長)

ごめん。聞いたと思うとばって牛深天栄食品ってなんば作らところ。鯉節。

(会長)

今事務局の方から正会員、賛助会員についてご説明いただきましたけれども、よろございますか。承認していただいて。

(各理事)

異議なし。

(濱崎理事)

中央病院原価はいくらくらい。

(山本理事)

ほら。すぐ興味ばもたした。すぐ食いついてこらした。そがん情報が大切かっですもんね。

(会長)

地域医療で昨日私が聞いてきて6万でした。

(崎本理事)

安心料も入っとるけんね。

(4) その他

(崎本理事)

崎津の定時ガイド終了となっったけど、団体客なんか来て20人、30人ってガイドは1人500円ということ。

(赤木事務局長)

こちら資料5ページ目になるんですけども、案内人の会ガイド件数が447件になってるの
が、今おっしゃったツアーに来られて1人ガイドがついて、事前予約のツアーなんですけど、
それが1人手配するごとに3,000円になります。こっちの定時ガイドっていうのが予約な
しで崎津にこの時間行ったらガイドさんと一緒に回れるっていうのが、お客さん1人が500
円払うっていう。

(崎本理事)

ちょっと聞きたかとか、県内のレストだけど天草に来てもらって、どうせ天草に来たとき崎津
のそういったところ散策させてガイドつけたらガイド料がいくらになるかっていうのがわか
らんとたいね。1人500円ならちょっと高すぎるねと思ったたい。

(赤木事務局長)

1時間3,000円になります。

(崎本理事)

何人おっても一緒ってこと。

(赤木事務局長)

20人に1人がいいかと思います。1バス1名ぐらい。

(崎本理事)

それならよかったい。20人すれば10,000円よね。1人500円なら。

(赤木事務局長)

そうですね。こっちの予約なしの方は。予約していただいて3,000円で回っていただけま
す。

(崎本理事)

予約したらね。

(濱崎理事)

予約せん方が安かったい。

(山本理事)

予約した方が安い。

(濱崎理事)

人数にもよる。

(赤木事務局長)

人数にもよりますけど、予約なしの方は今は実施をしてないです。予約なしではガイドはしない。

(崎本理事)

崎津に来てなんも説明できんけんガイドさんつけたほうが安心よね。

(赤木事務局長)

つけていただいたほうがいい。

(崎本理事)

これはどこに申し込まんまんと。観光協会ですてくれると。折角天草で総会があるけんそこは見せたがよかかなっていうふうには思うけんね。

(金子理事)

2、3人でも3,000円。

(赤木事務局長)

そうですね。

(馬場副会長)

11月25日でもうしないっていうのは案内人の会の判断ですか。

(崎本理事)

3,000円は御所浦からの貸切り船代だと思えばよかったい。御所浦の船は何人載ってもよかけんたい。

(赤木事務局長)

基本的には予約していただいて、事前情報というか、どこから来られるかというのも聞きますので、そういったこともガイドさん事前に伝わってるか伝わってないかっていうのもだいぶ変わってくるので。

(崎本理事)

観光協会の方で手配してくれるっていうことね。わかりました。

(濱崎副会長)

送れて来まして申し訳ありません。たまたま会長から、今議会中です。昨日私の出番でした。11月18日を夕陽の日にできないかと提案したことを答えはどうだったんですかと聞かれましたもんですから、折角だから皆さんにも協力をしていただきたいですから、1番目の答えは市として宣言できんけれども、天草西海岸サンセット協議会で決めたらやると、手伝うという答弁だったもんですから、臨時で開いて11月18日を夕陽の日とするように決定しましたので。今日楽しみに熊日に載っとるだろうと思ったら載っとらんやったもんですからあさり聞いたです。議会の中で折角ならキャッチフレーズをしようと、キャットフレーズをきめようとしたらそのキャッチフレーズができたときに一緒になってことだったもんですから、もうちょっと早くこれたんですけれども、商工観光課によって来たですよ。今月の27日か来月の10日か11日にちょっと話あって決めますから、夕陽の日がなんやって思われるかもしれんですけど、私も18年夕陽のことを言い続けてきて、日本に夕陽百選からずっときとるとですけど、たまたま小山薫堂さんになんとか会わせてくれてずっと言うのだったですよ、そしたら11月の18日のおかげで20分間対談ができて、私の熱がどンドンどンドン伝わって、じゃあ今日夕陽の日にしましょっておっしゃったもんですから、昨日議会でも言ったんですけどダジャレがすきですから11月18日だからおそれはいいいやって言ったですよ。いい日ですね。いい日なんですよ。そういうことで、先ほど馬場副会長からもありましたけれども、宿泊が伸びないと。やはり夕陽はですね絶対に宿泊につながります。皆さんもご存じだと思いますけれども、函館夜景あそこ500万人来て300万人泊まるとですよ。僕の調べた限り6割の宿泊率はどこもなかです。ちなみち天草は300万来て30万行かんとです25万9千。ということでいろんなことですね、これは試案ですけど、まだまだ今から考えますけど、夕陽の日に来て夕陽が見れなかったら宿泊を引くとか、あるいはコンテストをするとか、あるいは折角ですから来年は11月18日が月曜日なんですよ。だから土、日、月とかってしてですね、俳句川柳をいろんな投函箱を設けて発表するとかそういう風ないろんなことをやっていきたいと思いますのでぜひご協力お願いします。11月18日です。ちなみにミッキーマースの誕生日の日だそうですね。短編映画に11月18日に出たそうです。11時間待って並んだくらいだからまたそれも一つの手かなと、そしてまたダジャレのこぎつけで、1つの天草市は1つの旧本渡市と1つの旧牛深市と8つの町でできてるて、まあこれはあんまりうけなかったですけど、まあとにかくいろんなことやっていきたいと思っています。よろしくお願いします。動画のほうを牛深海彩館、ぷらっと、ガイダンスセンター、動画をちゃんと見れるようにしますから。今もあつとですよでも全然も燃えとらんですから。そういうことでよろしくお願いします。

(一社) 天草宝島観光協会

4、閉会

(馬場副会長)

皆さん今日はありがとうございました。忘年会もあるということですので、スムーズな進行にご協力いただきましてありがとうございました。これから大江のほうに回って、崎津は行かんとですね。大江は昨年比去年に比べてなんですけどラインなんかで世界のいろんなきれいなところがぽっと出てくるんですけれども、そこでなにここ行ってみたいっていう所に出てくるような、そういう所に、場所選ばれたところでもあります。そういったところから去年からお客さんも増えてまして、今年もたくさんの方が来てくれてるんじゃないかなと思っております。ちょっとご紹介なんですけれども、牛深もハイヤ大橋のライトアップをし始めました。これも3年くらい濱崎くんが熱意をもってずっと口説きまくってやっと今回。非常にがんばってやってもらいました。そのおかげでデザイナーさんに許可をもらって県の方に届けてやっと実現したことです。ぜひ見に行ってください。本当にきれいです。写真で上がってきたのしか見てないんですけど、崎津も今回がんばってますので、本当にみなさんに見に行ってもらえればと思います。それでは今日は本当にお世話になりました。ありがとうございました。これを持ちまして第4回の理事会を終了したいと思います。ありがとうございました。

一般社団法人天草宝島 観光協会第3回理事の議事録につきましては、上のとおりです。